

## ☆作業日あれこれ

作業日当日の未明、激しい雨脚を床の中で聞きながら「強い雨やなあー。そやけど遊林会では晴雨に関わらず作業はあるし、起きたら出かけるだけや」と寝入っておりました。今年は例年より早く梅雨入りし、6月11日は雨の中での活動日となりました。



雨の中、観察会デビューです

このところ観察会には新スタッフが順繰りに担当しています。担当者にとって初デビューは、事前に対象を選び資料を用意

して臨みますが、緊張するようです。それぞれ観察会のスタイルには担当者ごとの個性が出ますが、今回は紙芝居方式でのスタートです。草原広場のクローバー(シロツメクサ：白詰草)を囲んで、この草にまつわるアイ伝承版のロミオとジュリエットの話を書きました。さらに詳しくクマが解説です。この草の名前の「詰草」は、江戸時代の南蛮貿易で入って来た割れ物のクッション材として詰められていたことによります。つまり古くから日本にあった植物ではなく、明治以降に牧草として日本中に広がった物ですので、伝承と言うほど昔からこの植物がアイの人たちに馴染みの物だったとは考えられません。この森には整備後すぐにセンターと池の間に進出しましたが、それほどの群落を作らず現在に至っています。帰化植物の話題が出たので、最近愛知川の河川敷や堤防に咲き乱れている黄色い花の話になりました。これは最近まで無頓着に公共事業などで自然の中に置き放ってきた植物で、現在は地域の生態系を破壊するとして植えることが禁止されている材キノケギクと言う植物です。この地域に広がったのは堤防を拡張した道路整備の法面緑化に使用されたグランドカバー植物の中に、ルピナスなどと一緒に何の問題意識もなく使用されていたのが原因ではないかと考えています。その後、この森に接した県道改修の際には、工事担当者より河辺の森に在来種による法面緑化の説明と意見聴取があり、環境に対する配慮がされる時代になったことを感じました。種苗業者からはこの地域にあるコマツギ(駒繫)などの種子を入れて

いると説明があり、出所を尋ねると中国で採種した種だとのことでした。この植物については、かつて明治大学の研究者(研究テーマは中国産と日本産が名前は同じだが別種であることの立証)からの依頼で当地の物を送付したことがあり、交雑による遺伝子攪乱の可能性を指摘、中止になりました。施工業者には現場の表土を事前に集積し、完成後散布するのが一番経済的で環境にやさしい工法だと伝えましたが…。在来生物を保護するために、もともと地域にない生物を野に放つことが禁止される時代になっていることを、身の周りの事例を通して解説しました。来年あたりこれ以上拡大しないために、愛知川



モリイコ！竹林探検だ！！

河川敷の材キノケギクの撤去と焼却を遊林会から呼びかけるべきかもしれません。愛知川河川敷で目立つ植物が、ムトリスシ、カラハハコ、そして材キノケギクと変化していますが、皆様の目にはどのように記憶に残っているでしょうか。観察会の最後はスギナ、クボボ、モギ茶の試飲と筍を刻み込んだパウンドケーキの試食でありまし

た。その中ではモギ茶が味と匂いからこれはモギだとわかりましたが、普段モギ餅や団子を食べて見知った物だからでしょうか。

雨のために刈機械刈作業は中止となり、今月の作業は竹林において今春発生した細い竹退治、その他各所で発生している細竹退治、屋根の下でできる作業として炭の箱詰め、番外は食材調達とセウアラダチリ、クマ退治でした。今年がかつてないほどの筍の不作で、食材調達はもちろんのこと竹林更新にも事欠く有様です。大先生曰く、昨夏の猛暑・小雨が影響しているのではとのことでした。昼食は炊き込みご飯、新メニューのヤマトとカ缶のお汁、筍や豚肉を使った料理でしたが、ご馳走の誘惑にも負けず、予報通り雨の止んだ午後、きっちりと作業を続けました。来月の定例作業日の午後は会の活動14年目突入記念の日として晴れて天下御免の無礼講の日、皆様のお越しをお待ちしています。

7月27日(水曜日) 週日活动 森の居酒屋は7月6日 午後7時頃～

**7月9日(第2土曜日) 9時～(遅刻可)**

**主催者：遊林会**

連絡先(遊林会事務局)：滋賀県 東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL : <http://www.yurinkai.org/>

E-mail : [ikimono@e-omi.ne.jp](mailto:ikimono@e-omi.ne.jp)

森のブログは「かわべえブログ」で検索!

第4水曜日はまだ梅雨も明けしていないのに、30℃を超える暑さの中での作業となりました。作業は伐採作業、林道付近の危険な枯れ木を3本、朽枯れで枯れてしまったコナを一本切りました。木の木は枯れてホコ、木道にぶつけないようにフルールで引っぱって倒したものの、途中で折れてしまい、危険な作業となりました。コナの木も、去年まで生きていたのですが、今年新しい葉っぱが出ることなく死んでしまいました。これも無事に伐採終了。メインは季節のお野菜、キュリです。キュリの炒めもの、酢のもの、ナギなどなど。その他、釜焚きご飯に味噌汁、ブリのあら煮、夏の定番、トマトと卵の炒めものなどなど、美味しくいただきました。

## ☆6月の木ままクラブ

気軽に気ままに木曜日に活動する木ままクラブ。6月は3回の活動を行いました。

6/2 7人 交流広場内でほとんど枯れていたコナを伐採。その後、木道の終端付近で朽枯れで半分枯れていたアケビの大木を伐採。女性は1週間延期されたみどりのつどいの準備でした。

6/16 7人 モリイコ!の拠点メイコひさしづくりをしてもらいました。

6/30 本通信発行のため未記入。

7月は、14日、21日が活動日です(7,8月は半日)

## ☆河辺いきものの森スタッフルーム情報

県で実施している「やまのこ」事業の今学期分の学校は、無事終了しました。4月末から始まり、5月中旬から6月末までは、ほとんど途切れることなく学校の対応を行っていました。毎年やまのこでは、小学4年生が1,000人ほど来ているのですが、その中でフクロウの羽を見つける確率は1/1000!だったのですが、今年はなんとすでに3人もの子どもが羽を拾ってきました!今年は何故かGW過ぎから、森の中にフクロウの声が鳴り響いています。昼間からフクロウが鳴くのはおかしいので、今年に限って昼間から鳴く理由があるはずなのですが…どちらにせよ、今年は何年にも比べてフクロウの声を聞く確率も高かったのです。羽は拾えなかったけれども、声はほとんどの子どもたちが聞いたので、思い出に残ったらいいなあ~と思うスタッフです。

ややこしいのですが、7月からは東近江市で実施している「やまの子」キャンプの準備や打ち合わせが大詰めになってきます。3・4年生対象のキツコース、4・5年生対象のフクロウコース、6年・中学生対象のイリスコース、どのコースも定員の2倍を超える応募があり、大変な人気です。先日抽選会を行い、参加者が決定しました。梅雨明け前の今からとんでもなく暑いので、キャンプ本番はどうなることやら!と心配もあります。また今年もたくさんの子どものがんばる姿、悩む姿、そして満面

の笑みに出会えるよう、準備をしていこうと思っています。

さて、7月の後半には夏休みが始まります。今年もクイズラリーをはじめ、大人気イベントのザリガニつかみ大会や森の地蔵盆も実施します。詳しくは遊林会のホームページをご覧くださいね。スタッフの仕事はこれだけではありません!忘れてはいけません、モリイコ!です。くぬぎ隊・ならがしわ隊・こなら隊・あらかし隊の4つの隊が活動しているのですが、各々1回目の活動が終わりました。子どもたちは、初めて出会う人ばかりなので、はじめはみんな緊張していたけれど、いきもののゲームや、森探検にでかけて、みんなでたくさんものを探していると、自然と仲良くなっていきます。また始めはスタッフが誘導して「あそこに〇〇があるよ!」と言っていたのですが、時間が経つにつれて、スタッフでも気づかないようないろいろなものを発見し、教えてくれています。まだまだ始まったばかりでスタッフも手探りの状態ですが、元気な子どもたちと共に、森の中で生きる動植物と共生していくことをあらためて見つめ直す事業でもあります。

## ☆連載「いきものの森と子どもたち」

地元の滋賀報知新聞は、当地域の各新聞に折り込みで入れられる新聞です。どの新聞をとってしようと折り込みで入れられるため、当地域では読者が多く、森ではこれまでもイベントの告知や情報発信の際にお世話になっていました。その新聞で6/26日から「いきものの森と子どもたち」という連載記事をスタートしました。執筆はこの森で子どもたちに関わって10年を過ぎたマルです。原則毎週1回、森で子どもたちと関わってきた中で皆さんにお伝えしたいポイントなどをたくさん紹介していく予定です。現代の子どもたちが森という環境に来たらどんな反応をするのか、スタッフと森で過ごした子どもたちは帰りになんと言ってくれるのか…そんな子どもたちの様子を生き生きと描きたいと思います。

滋賀報知新聞をご覧ください。無理な方もいらっしゃると思いますが、連載2,3回を過ぎたあたりから同社ホームページで閲覧可能となる予定です。検索の上是非ごらん下さい。

## ☆7月の作業は…

毎年7月と8月は作業は午前中のみです。とにかく暑いですが、草やササは遠慮してくれません。草刈り中心の作業になると思います。14年目突入ですので、焼き焼きパーティーです。どなたもこれで暑さを乗り切りましょう!

**容器やコップは数に限りがあります。食器の持参をお願いします!**